

入札説明書「別添資料 1 要求水準書 付属資料Ⅱ 諸室リスト・凡例」 に関する質問回答

令和7年10月17日までに受け付けた「愛媛県立今治病院整備事業」に関する入札説明書「別添資料 1 要求水準書 付属資料Ⅱ 諸室リスト・凡例」 への質問について、下記のとおり回答します。

N o	ページ	部門名	区分名	諸室名	その他	質 問	回 答
001	全体				諸室の構成	運用上・面積効率上メリットがあれば、諸室を合理化した計画として良いでしょうか。（複数の関連する室を1室として一体的に計画する など）	ご提案自体は可能ですが、具体的なご提案に基づき判断します。 なお、想定面積を記載した諸室を含む場合には、当該面積は確保してください。
002	001	外来	エントランスエリア	中央待合		中央待合とありますが、ブロック受付ごとに待合を分散する提案をしてもよろしいでしょうか。	中央待合が分散するご提案も可能です。ただし、運用上支障がないよう配慮してください。また、診療科待合とは別に設けてください。
003	001	外来	診察室エリア	スタッフ通路・準備コーナー		スタッフ通路と準備コーナーについて、両方の要求水準を満たした上で、一体の空間とすることは可能と理解して良いでしょうか。（準備コーナーに「各ブロックのスタッフ通路内に設置すること」の記載あり）	ご理解のとおりです。
004	002	外来	Cブロック Eブロック	診察室・内診室 診察室（中） （大）		診察室・内診室の一部に「入口は幅員1200mm以上」の記載があります。記載がない室については車椅子の利用が可能な幅員（900mm程度）を確保するものと理解して良いでしょうか。	ご理解のとおりです。
005	003	外来	中央処置室	中央処置室		「ベッド：6台を配置し」の記載について、入院用ベッド（W1000程度）を配置される想定でしょうか。左記ではない場合、処置ベッド（W650程度）と理解して良いでしょうか。	入院用ベッドは配置しません。ストレッチャーもしくは、処置用ベッドになります。
006	004	病棟	急性期 一般病棟	病室・4床室		病室共通ですが、インターネット用のLANは設置しないとの理解で良いでしょうか。	医療職、事務局向けの一般用インターネットLANは不要です。
007	004	病棟	急性期 一般病棟	差額個室		20衛生器具⑧シャワー水栓に○印がありますが、誤記と理解して良いでしょうか。（施設要求水準列では「各室にトイレ」の記載があり）その他の病棟において同様の記載にあるものについてもご教示ください。	2.病棟部門：差額個室の⑧シャワー水栓の○印は無しを正とします。 小児病棟及び産婦人科病棟の病室にはシャワー水栓を設けてください。
008	005	病棟	急性期 一般病棟	ベッドメイキングスペース		専用の室・エリアを確保するとの理解で良いでしょうか。確保する場合、広さが想定できる運用をご教示ください。	必ずしも専用の室でなくても構いませんが、業務の円滑化と衛生管理が図れる範囲で、ベッドメイキングが行えるスペース（ベッド1台分程度）を確保してください。
009	006	周産期部門・ 小児医療	NICU	スタッフステーション		「GCUのスタッフステーションと共有とすること」の記載について、施設基準上、共有可能との想定で良いでしょうか。（所轄部署判断があると理解して良いでしょうか）	本記載の趣旨は、NICUとGCUのスタッフステーションとの連携等を考慮し、それぞれのスタッフステーションを共有するなど一体的な整備を求めるものです。NICUとGCUがそれぞれ適切な施設基準を満たしたうえで、趣旨に沿った効率的な配置提案をご検討ください。
010	007	周産期部門・ 小児医療	産婦人科・急性 期一般病棟	分娩室（LDR）		分娩室（LDR）と記載されていますが、陣痛室も2室あります。想定されている使い方をご教示下さい。	LDRは、陣痛・分娩・産後2時間の回復までを同一室内で過ごす部屋で、その後病室へ移動することを想定しています。 陣痛室は、誘発分娩や破水などで入院し、まだ陣痛が発来していない分娩進行前の産婦を観察・ケアするための部屋であり、陣痛発来し分娩が進行した場合はLDRに移動して分娩を行うことを想定しています。
011	011	救急	スタッフ関連諸室 等			当直室は医局エリア内、全職種共用でまわって確保するとの理解で良いでしょうか。	医師当直室等を除き、原則として、当直室は全職種共用で集約配置することを想定しています。当直室の配置エリアについては、必ずしも医局エリア内に限定するものではなく、各部門との動線や職員の利便性を考慮してご提案ください。
012	012	救急	HCU	HCU（オープン エリア）		血液浄化に対応するベッドについて、透析排水は不要との想定でしょうか。（特殊排水に記載が無いため）	透析排水の要否は関係機関と協議してください。
013	012	救急	HCU	器材庫		「天吊りコンセントも設置すること」の記載について、機器の充電用に整備すると理解して良いでしょうか。	ご理解のとおりです。

N o	ページ	部門名	区分名	諸室名	その他	質 問	回 答
014	013	手術	手術部門	手術室（予備）		「将来手術室に転用可能なスペースとして確保」「ME機器保管室と合わせ一体的なスペースを確保」「電気設備・機械設備の列で手術室と同仕様の〇印」の記載について、本整備では、ME機器保管室の仕様とすることで良いでしょうか。（将来転用の際に手術室と同仕様とできるよう電気設備・機械設備を準備しておくことで良いでしょうか）	ご理解のとおりです。
015	014	手術	中央材料室 エリア	保管スペース		どのような運用を想定されているかご教示ください。（特に、既滅菌室との運用の差異についてご教示ください）	保管スペースはメーカー等からの貸出機器の一時保管スペース、既滅菌室は滅菌後の器材保管及び作業を行うスペースです。
016	015	検査	外来エリア	中央採血室 中央採尿トイレ		小荷物専用昇降機などの垂直搬送設備を設けた場合、検体検査室と別フロアで計画することは可能でしょうか。	不可とします。
017	015	検査	外来エリア	待合		「①中待合20名程度」とは別に、「②待合20名程度」を確保することでしょうか。②の待合については、外来待合以外の待合と兼用することは可能でしょうか。	ご理解の通り、「①中待合20名程度」とは別に、「②待合20名程度」を確保してください。また、②の待合については、他の待合と兼用せず、①の待合と合わせて最大40名程度の採血患者が待機できるスペースを確保してください。
018	016	検査	生理機能検査エ リア	エコー検査室		エコー検査室前通路について、どのような運用を想定されているかご教示ください。（エコー検査室以外の検査室が出入り出来て良いでしょうか。患者・スタッフ両方が利用する想定でしょうか。）	主に検査助手の行き来のためです。 エコー検査室専用とし他の検査室への出入りは不可とします。
019	018	放射線	画像診断エリア	CT室		CPU室と機械室は同義と理解して良いでしょうか。違う場合、想定されている機械室の運用についてご教示ください。	ご理解のとおりです。
020	018	放射線	画像診断エリア	CT室（バックア ップ用）		CT室として整備するとの理解で良いでしょうか。（部門計画にはCT装置1台との記載あり）	将来MRI更新時の転用スペースとしても活用する想定で、CT室として整備してください。当該室へのCT装置の設置については今後検討させていただきます。
021	018	放射線	核医学エリア	体外計測室		SPECTは体外計測室に設置するものと考えてよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
022	018	放射線	核医学エリア	回復室		回復室内の患者待機人数の想定はございますでしょうか。	待機人数は1名を想定しています。またベッド1台分、薬品を準備するための机・椅子等のスペースも含むものとなります。
023	019	放射線	核医学エリア	放射線管理コー ナー		「回復室内に設ける」との記載について、放射線管理区域内に整備すると理解して良いでしょうか。	ご理解のとおりです。
024	021	リハビリテーション	リハビリテーション 部門	屋外リハビリテー ション		想定されている運用についてご教示ください。（リハビリの内容など）	屋外歩行練習ができる環境として、階段・段差昇降やスロープの設置を想定しています。リハビリテーション部門からの動線にも配慮の上、安全に活動できる環境として整備をお願いします。
025	022	人工透析	人工透析部門	前室		想定されている運用についてご教示ください。（透析個室の陰圧が確保されれば設置しない計画として良いでしょうか）	透析個室の陰圧の差圧管理目的です。設置は必須とします。
026	024	ME	ME	医療機器中央管 理室（MEセン ター）		「扉は自動ドアとし有効幅2m以上確保」の記載について、2m以上必要となる運用についてご教示ください。（扉を出入りする機器など）	カテーテルアブレーション用装置や全身麻酔器など一体化（タワー化）している装置の持ち込みに加え、扉通過に際しての旋回を考慮した幅として想定しています。
027	025	医事・診療情報管理	医事関連	医事事務室		「30名程度の執務ができるスペース」の記載について、30名程度の中に受付会計スタッフ10名と医事課職員6名が含まれているとの理解で良いでしょうか。また「別室とすることも可能」の記載について、どのような想定をされているかご教示ください。（総合受付に確保する想定でしょうか）	前段はご理解のとおりです。 後段は別室とすることにより別室を含め医事事務室がレイアウトしやすくなる等のメリットが望める可能性があることによる記載です。ただし、別室は医事課事務室と隣接配置とすることが条件となります。
028	025	医事・診療情報管理	医事関連	医事事務室		「①受付会計スタッフ（業務委託10名）と医事課職員（直営：6名）の執務室は別室とすることも可能とする」とありますが、どのような意味でしょうか。ご教示ください。	（質問No.027参照）
029	026	管理・看護	医局エリア	医局		医師用更衣室も医局面積に含むのでしょうか。もしくは、厚生エリアの男性更衣室、女性更衣室と共用するのでしょうか、ご教示ください。	医師用更衣室は厚生エリアの男性更衣室、女性更衣室との共用です。
030	027	管理・看護	厚生	スタッフルンジ		一部の部門内にあるスタッフの休憩を想定した室・スペースとの運用の違いについてご教示ください。同様の運用である場合、共用のスタッフルンジを設けた場合、一部の部門内にあるスタッフの休憩を想定した室・スペースを兼ねることができると理解して良いでしょうか。	一部の部門内にあるスタッフ休憩のための室は、業務の関係上、執務エリア内に休憩のための室を確保する必要がある場合に設けています。 スタッフルンジは上記と異なる場合の休憩や食事等を目的として設けています。 従って兼ねることは不可とします。